

あゆちがた

発行 令和5年6月20日(火)

東海市立名和中学校だより 4号



梅雨明けが待ち遠しい毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。6月11日(日)～14日(水)には、2年生が沖縄体験学習に行ってきました。台風3号の影響により、急遽、行程を変更し、3泊4日の全日程を通して沖縄本島での活動として実施しました。

この4日間で、生徒たちは、沖縄の自然、歴史、文化などを思う存分に学ぶことができました。特に、平和学習では、平和祈念公園やひめゆりの塔などの施設見学を通して、命の大切さや平和の尊さを実感することができました。また友達と一緒に過ごした4日間は、かけがえない思い出となったことでしょう。

さて、昨年度の令和5年度入試より公立高校の入試制度が変更され、入学試験の実施時期が早くなったり、特色選抜制度が導入されたりしました。今年度の変更点として、これまで紙媒体で行っていた公立高校の出願がWeb出願に変更されます。

毎年この時期は、上級学校(高等学校や専修学校)の校長先生や渉外担当の方が、中学校によく訪れます。その上級学校の特色や卒業したあとの進路先の状況などいろいろと話をしてくださいます。その話をお聞きして、中学校卒業後の進路を考えていくときに大切にしていきたいのは、やはり「自分のやりたいことを見つけ、その進路先で実現できるかどうかを、実際に自分の目や耳で確かめること」です。このことは、入試制度が変更されても変わらないと感じています。

本校では、1年生から進路学習を計画的に行っています。進路学習だけでなく、さまざまな体験を通して「自分のやりたいこと」を見つけてもらいたいと思います。できる限り多くのことにチャレンジして自分の可能性を広げられる機会をつくっていきけるよう努めていきます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 岸本 良彦



新体カテスト

晴天の下、5月17日に新体カテストを実施しました。



生徒総会

5月26日、体育館で生徒総会を行いました。全校生徒が一堂に会して行う生徒総会は実に4年ぶりです。今年度の生徒会スローガンは、「スタートライン ～始まりと挑戦～」に決定しました。このスローガンには、「コロナの制限がなくなった今、新たなスタートとして挑戦していこう」という思いが込められています。新たな気持ちで、さまざまなことにチャレンジしようという生徒会役員や各委員長の意気込みが感じられる、素晴らしい総会となりました。



沖縄体験学習

6月11日～14日

台風の影響で、急遽沖縄本島のための研修となりました。美ら海水族館・首里城の見学、コザ中学校との交流、ひめゆりの塔・平和祈念公園での平和学習等、たくさんの経験をする事ができました。

